



平成28年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 研創

コード番号 7939 URL <http://www.kensoh.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 林 良一

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長

(氏名) 浦上 忠久

TEL 082-840-1000

四半期報告書提出予定日 平成27年11月6日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	2,308	5.6	19	△77.8	11	△84.4	△13	—
27年3月期第2四半期	2,185	11.4	86	23.6	70	32.9	40	61.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	△3.44	—
27年3月期第2四半期	10.22	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	5,068		1,568			30.9
27年3月期	5,597		1,618			28.9

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 1,568百万円 27年3月期 1,618百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	10.00	10.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,235	1.3	372	△1.0	351	0.5	225	3.8	56.75

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年3月期2Q	4,022,774 株	27年3月期	4,022,774 株
28年3月期2Q	58,195 株	27年3月期	58,195 株
28年3月期2Q	3,964,579 株	27年3月期2Q	3,980,029 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間（平成27年4月1日から平成27年9月30日まで）における国内経済は、企業収益が総じて好調であり、雇用・所得環境の改善を背景に緩やかな回復基調が持続しております。

また、当社を取り巻く業界動向は、為替相場の円安基調継続によって原材料価格の高止まり現象が見られるものの、当社業績に影響を及ぼす建築投資動向は、引き続き堅調に推移いたしました。

以上のような経済状況のもと、当社は今年度の重点推進課題として以下の項目を掲げ、全社一丸となって課題解決に向けた取り組みを推進いたしました。

①信用拡大の根幹をなす「品質向上活動」の推進

②顧客価値創造のための「経営効率向上」

③「常に学び 研究し 創造する人材」の育成

受注面におきましては、建築需要の拡大に伴って前年よりもさらに増加いたしました。一方で、旺盛なサインの需要に見合う生産能力の拡大に努めたことから製造コストは上昇し、売上原価率は前年と比べ上昇することとなりました。

以上の結果から、当第2四半期累計期間の業績は、売上が23億8百万円（前年同期比5.6%増）、営業利益は19百万円（前年同期比77.8%減）、経常利益は11百万円（前年同期比84.4%減）となりましたが、役員退職慰労引当金の減少などに伴う繰延税金資産の取崩しにより、四半期純損失が13百万円（前年同期は40百万円の四半期純利益）となりました。

なお、当社が手がけるサイン製品の需要は下半期に偏る一方で、固定費はほぼ恒常的に発生するため、当社は利益が下半期に偏るなど業績に季節的な変動があります。当第2四半期累計期間につきましても、例年同様、収益は低水準に留まっておりますが、概ね通期の予想に沿って推移しております。

また、当社はサイン製品事業の単一セグメントであるため、セグメント別の業績は記載しておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における流動資産は17億85百万円となり、前事業年度末に比べ5億23百万円減少いたしました。これは主に売上債権が5億70百万円減少したことによるものであります。固定資産につきましては32億83百万円と、前事業年度末に比べ4百万円の減少でありました。

この結果、総資産は50億68百万円となり、前事業年度末に比べ5億28百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期会計期間末における流動負債は23億68百万円となり、前事業年度末に比べ4億14百万円減少いたしました。これは主に仕入債務が2億10百万円減少したことによるものであります。また、固定負債は11億32百万円となり、前事業年度末に比べ64百万円減少いたしました。これは主に長期借入金35百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は35億0百万円となり、前事業年度末に比べ4億78百万円減少いたしました。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は15億68百万円となり、前事業年度末に比べ50百万円減少いたしました。これは主に剰余金の配当39百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は30.9%（前事業年度末は28.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社を取り巻く業界動向は、景気回復を背景とした建築需要が拡大しており、今後も同様の傾向が続くと想定しております。

「(1) 経営成績に関する説明」に記載いたしましたとおり、当第2四半期累計期間の収益状況は、景気回復を背景とした建築需要の拡大に見合う生産能力の拡大に努めたことと季節変動の影響を受けたことにより、低水準に留まっておりますが、当社は例年利益が下半期に偏る傾向がありますので、通期の業績予想につきましては平成27年5月15日に「平成27年3月期決算短信」で公表いたしました数値から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	195,939	230,430
受取手形及び売掛金	1,770,162	1,234,948
電子記録債権	88,336	53,219
商品及び製品	42,044	40,442
仕掛品	45,963	66,497
原材料及び貯蔵品	96,547	100,072
その他	73,168	62,568
貸倒引当金	△3,251	△3,096
流動資産合計	2,308,910	1,785,082
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	732,259	727,389
土地	1,422,080	1,422,080
その他(純額)	317,777	297,526
有形固定資産合計	2,472,116	2,446,995
無形固定資産	33,891	55,630
投資その他の資産		
投資有価証券	89,969	94,570
投資不動産(純額)	420,158	415,236
その他	277,560	276,825
貸倒引当金	△4,987	△5,546
投資その他の資産合計	782,701	781,086
固定資産合計	3,288,709	3,283,712
資産合計	5,597,620	5,068,795

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,238,574	1,027,787
短期借入金	1,119,512	1,065,462
未払法人税等	69,127	9,409
賞与引当金	71,573	79,359
その他	283,816	186,060
流動負債合計	2,782,603	2,368,079
固定負債		
長期借入金	773,330	737,921
退職給付引当金	108,924	104,687
役員退職慰労引当金	297,720	273,150
資産除去債務	1,540	1,551
その他	15,000	15,000
固定負債合計	1,196,514	1,132,309
負債合計	3,979,118	3,500,389
純資産の部		
株主資本		
資本金	664,740	664,740
資本剰余金	264,930	264,930
利益剰余金	682,547	629,259
自己株式	△16,960	△16,960
株主資本合計	1,595,257	1,541,969
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	23,244	26,436
評価・換算差額等合計	23,244	26,436
純資産合計	1,618,502	1,568,406
負債純資産合計	5,597,620	5,068,795

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
売上高	2,185,084	2,308,401
売上原価	1,479,053	1,640,216
売上総利益	706,030	668,184
販売費及び一般管理費	619,628	649,000
営業利益	86,402	19,184
営業外収益		
受取利息	1,169	999
受取配当金	977	1,037
受取地代家賃	10,936	10,924
その他	1,657	2,973
営業外収益合計	14,740	15,934
営業外費用		
支払利息	14,310	10,584
債権保全利息	6,556	4,868
不動産賃貸費用	8,149	7,188
その他	1,372	1,444
営業外費用合計	30,389	24,085
経常利益	70,754	11,033
特別利益		
投資有価証券売却益	-	20
特別利益合計	-	20
特別損失		
固定資産除却損	1,431	0
固定資産売却損	105	225
特別損失合計	1,537	225
税引前四半期純利益	69,217	10,828
法人税、住民税及び事業税	16,497	3,358
法人税等調整額	12,035	21,111
法人税等合計	28,533	24,470
四半期純利益又は四半期純損失(△)	40,683	△13,642

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	69,217	10,828
減価償却費	63,590	65,459
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△426	403
賞与引当金の増減額 (△は減少)	6,629	7,786
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	487	△4,237
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	-	△24,570
受取利息及び受取配当金	△2,146	△2,037
支払利息	14,310	10,584
固定資産除却損	1,431	0
固定資産売却損益 (△は益)	105	225
投資有価証券売却損益 (△は益)	-	△20
売上債権の増減額 (△は増加)	430,498	570,331
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△18,671	△22,456
仕入債務の増減額 (△は減少)	△185,084	△210,787
その他の資産の増減額 (△は増加)	△4,408	137
その他の負債の増減額 (△は減少)	△27,925	△131,064
小計	347,607	270,584
利息及び配当金の受取額	2,146	2,037
利息の支払額	△14,058	△10,497
法人税等の支払額	△65,278	△64,325
営業活動によるキャッシュ・フロー	270,417	197,799
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△49,000	△49,000
定期預金の払戻による収入	49,000	49,000
有形固定資産の取得による支出	△18,961	△21,975
有形固定資産の売却による収入	925	1,478
無形固定資産の取得による支出	△2,164	△2,843
投資有価証券の取得による支出	△161	-
投資有価証券の売却による収入	-	120
敷金・保証金等の増減額 (△は増加)	△15,475	△14,876
貸付けによる支出	△1,810	△1,400
貸付金の回収による収入	11,894	5,178
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,752	△34,318
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	50,000	△50,000
長期借入れによる収入	240,000	350,000
長期借入金の返済による支出	△432,274	△389,459
自己株式の取得による支出	△8,312	-
配当金の支払額	△48,015	△39,530
財務活動によるキャッシュ・フロー	△198,601	△128,989
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	46,063	34,491
現金及び現金同等物の期首残高	91,757	89,939
現金及び現金同等物の四半期末残高	137,820	124,430

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

該当事項はありません。